

幼稚園・保育所・小学校の
子ども同士の交流・
教職員同士の交流の
活性化を！

～幼児期から小学校へ移行する時期に、生活
幼児期から小学校への接続期

子どもの交流＋先生の交流

1 学期

2 学期

＜年間を通した、計画的な交流を＞

- ・ 小学校：幼稚園や保育所の先生の幼児への接し方を1年生へ
- ・ 幼・保：小学校入学までに付ける力を明確にする。



生活面
段差が
見えて

の交流 教職員同士

- ・ 定期的な連絡会や情報交換会
- ・ 子どもの交流活動の計画検討

授業参観
情報交換会
P34

保育参観
P19
＜夏休み＞

授業参観
P11
＜休日＞

保育
意見

子どもの現状を把握する

＜入学後の児童の様子から交流＞
幼児・児童の生活の様子を見比べ、日常の
生活や指導の違いに気付く。

子どもの育ちを確認する

＜お互いの目指す子ども像や身に付けさ
教育内容や指導方法を理解し合い、
いく。

の交流 子ども同士

- ・ 幼児の小学校生活への不安を解消し、期待感が高まるような交流を
- ・ 児童に自分の成長への気付きや幼児への思いやりの気持ちを育むような交流を

1年生を迎える会
P12

アサガオの種をまこう
P28

「おもちゃランド」で
楽しもう！ P36

大きくなったよ！これから
もよろしくね！ P20

アサガオのたたき出しを
しよう P30

小学校で柿
P22

※交流の内容や回数については、あくまでも参考です。保育園、幼稚園、小学校及び地域の実

プログラム

面での子どもの困り感を取り除き、
を円滑につなげる～

地域、学校・園・所の特色に合った
幼稚園・保育所のアプローチカリキュラム、
小学校のスタートカリキュラムの
作成を！

=教育のつながり

3学期

1学期

の指導に生かす。

アプローチカリキュラム の実施

・小学校の入学に向けた、子どもの
発達をつなげる教育

スタート カリキュ ラムの実 施

・学年合同の
授業
・15分程度の
モジュール
・生活科を中
心とした合
科的な授業
など

の
くる！



段差を
小さく！

アプローチカリキュラムの作成

スタートカリキュラムの作成

参観
交流会
P35

合同研修会
P27

保育参観
P11

情報交換会

教職員
同士の
交流

せたい力を交流＞
互いの良さ実感して

子どもの育ちを生かす展開を考える

＜入学前の幼児の様子を交流＞
幼児期での育ちを、入学直後の指導にどう生かし
ていくのか考える。

接続の
更なる
充実

あきのファッションショー
P32

昔の遊びをしよう
P16

とりしよう

幼稚園で遊ぼう！
P38

新しい1年生がくるよ
(体験入学)

子ども
同士の
交流

態に沿ったものを計画し、進めてください。

(3) 五條市立五條小学校・五條市立五條幼稚園の取組

<教職員同士の交流>

日程	場所	内容
7月10日(火) 15:30~17:00	五條小学校	情報交換会
8月22日(水) 9:30~11:30	五條小学校	合同研修会
9月22日(土) 9:00~12:00	五條小学校	授業参観・講演会
1月30日(水) 10:45~11:30	五條幼稚園	保育参観

<子ども同士の交流>

日程	場所	内容	対象学年・年齢
5月8日(火) 9:50~10:35	五條小学校	1年生を迎える会	全学年・全園児
7月6日(金) 9:50~10:35	五條小学校	シャボン玉遊び	1年・5歳児
10月18日(木) 9:50~10:35	五條幼稚園	うさぎと遊ぼう うさぎとふれあおう	1年・5歳児
11月22日(木) 9:50~11:40	五條小学校	新聞紙で遊ぼう 新聞紙を使って	1年・5歳児
2月8日(金) 9:50~11:20	五條小学校	昔の遊びで楽しもう 昔の遊びをしよう	1年・5歳児


教職員 交流記録



	校・園・所名	担当者名
小学校	五條市立五條小学校	田中 典子
幼稚園	五條市立五條幼稚園	辻本 一世

日 時	平成24年 7月10日(火) 15時30分 ~ 17時00分	
交流内容	新入学児童の様子や来年度入学予定の幼稚園児の様子について交流する。 ・1学期の様子 ・特に気になること 等	
交流のねらい	現在の子どもたちの様子を話し合うことにより、夏休み中及び2学期以降の学習や生活、今後の交流活動に生かす。	
交流の様子	時 間	内 容
	15:30~17:00	五條幼稚園から入学してきた児童4名の1学期の様子及び子ども同士の交流での児童や園児の様子について話し合った。 また、今後の交流予定や協力体制について確認をした。
交流後の振り返り	これまで交流を重ねてきたことで、幼稚園児から、「早く小学校に行きたい。」という言葉がよく聞かれるようになったようだ。また、1年生児童も、ちょっと自慢げに活動している様子が見られ、少したくましくなったかなと感じられる。これからも、子どもの笑顔ややる気があふれる交流会を計画していきたい。	

日 時	平成24年 9月22日(土) 9時00分 ~ 12時00分	
交流内容	小学校の休日参観及び人権教育講演会に幼稚園の先生方が参加する。	
交流のねらい	授業参観を通して、夏休み明けの児童の様子や小学校での学習活動の様子を知る。 NPO法人「かかしの会」理事長 向野幾世先生の、『今、子育てに求められているもの』という講演を聞き、研修を深める。	
交流の様子	時 間	内 容
	9:00~10:35 10:40~12:00	○授業参観 1年 道徳「だれのかな？」 2年 国語「声に出してみよう」 3年 道徳「きいろいかさ」 4年 算数「いろいろな図形」 5年 算数「単位量あたりの大きさ」 6年 算数「比」 特支 算数「分数」 国語「声に出して読もう」 ○向野先生の講演を聞く。
交流後の振り返り	就学に向けて今後の保育の在り方(子どもの生活と学びの連続性)について、再度確認することができた。 入学前及び学童期の子育てについて研修を深めることができた。今後の幼稚園・小学校の教育活動及び保護者との連携に生かしていきたい。	

日 時	平成25年 1月30日(水) 10時45分 ~ 11時30分	
交流内容	小学校教員が幼稚園に行き、幼稚園児の活動の様子を参観する。	
交流のねらい	小学校教員が幼稚園の様子を参観することにより、幼稚園教育への理解を深めるとともに、小学校教育との接続・連携を図る。	
交流の様子	時 間	内 容
	10:45~11:30	○5歳児の「お楽しみ会」に向けての練習風景参観 
交流後の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・園児一人一人の動きから一生懸命さが伝わり、発表会に向けて頑張っている様子がよく分かった。おしゃべりする様子もなく素晴らしかった。体全体で表現する姿がほほえましく、見ている方も自然と笑顔になってきた。 ・予想より難しい曲で、歌・合奏・オペレッタをしていたので、工夫しだいで取り組めるのだと感じた。 ・難しい曲だったが歌詞をよく覚えていた。鍵盤ハーモニカ演奏の時、指1本での演奏ではなく、複数の指を使って演奏している幼児が多いので驚いた。 ・伴奏が、簡易伴奏ではなく本伴奏であったので、園児にとってよい音楽環境だと思った。 ・楽器を台に置くときに消音のためタオルを敷いていた。小学校では、「そっと置きましよう。」という指導しかしていないので参考になった。 ・オペレッタでは、大きな大きな動きをしながら歌っていた。リズムをとりやすいのだろうと感じた。低学年でも十分使えそうだと感じた。 ・新入学児童の様子を間近で見せていただいた。あの子この子と目がいき、また先生方のお話も聞くことができ、今後の指導の参考になった。 ・小学校入学後の学習や生活が円滑に進むように、幼稚園や保育所との一層の連携を図り、互いの保育・教育活動の理解を深めていかなければならない。 	
小学校教員の気付き・感想		

交流記録

担当者名 五條市立五條幼稚園 辻本 一世
五條市立五條小学校 上平 敏晴

●活動名

1年生を迎える会

●日時

平成24年 5月 8日 (火)

●共通のねらい

それぞれ、現在自分が置かれている立場を自覚する。

●活動のねらい

保育所・幼稚園	小学校
小学校の行事を参観することで、1年生の活動の様子や小学校全体の様子を知る。	1年生を迎えた喜び、1年生になった喜びを味わう。

●打合せのポイント

- ・小学校の行事に園児を招待するという形で、日程を調整する。
- ・入学した1年生の様子・学校行事の様子を知ってもらうことを重視することを確認する。
- ・園児の行き帰りの安全に注意する。

●事前指導



幼稚園

- ・小学校の様子を知らせておく。
- ・挨拶の仕方、先生の話の聞き方、1年生を迎える会の見学の仕方、お礼の言い方について、伝える。

小学校

- ・それぞれが自分の置かれた立場を自覚し、役割を果たしながら楽しく活動できるようにする。



幼稚園の週の流れ

- ・小学校の様子を知る。
- ・1年生を迎える会を見る。
- ・子どもたちの気付きを話し合い、振り返る。

小学校児童会活動指導計画

- ・1年生を迎える会企画立案
- ・司会進行、ゲーム説明等の練習
- ・本時の運営
- ・振り返り

●交流の計画

時程	幼児への指導等	幼児・児童の活動	児童への指導と評価
9:50	○先生の指示にしたがって待つ。	○1年生入場 ・1年生名前点呼 返事をして座る。	○音楽に合わせて手拍子で迎えさせる。
10:00	○児童の活動の様子を静かに参観する。 ※ゲームの時は声を出して応援してもよいことを伝える。	「1年生を迎える会」 ○はじめの言葉 ○学年紹介 ・各学年返事をして手を挙げる。 ○プレゼント ・2年生から1年生へ「アサガオの種」のプレゼント ○全員合唱（五夢りんマーチ） ○お楽しみタイム ・トンネルくぐりゲーム ・スキップおにごっこ ○1年生自己紹介 ・自分の名前と好きなことなど ○終わりの言葉 ○校長先生のお話	○挨拶や返事をきちんとさせる。 ○楽しむこととふざけることの区別をきちんとし、けじめのある態度で参加させる。 ☆自分の立場を自覚し、役割を果たしながら楽しく活動できたか。
10:35		○1年生退場	

●事後指導



幼稚園

- ・小学校での様子を振り返る。
- ・どんな遊び・ゲームをしていたか聞いてみる。
- ・誰がどんな話をしていたか聞いてみる。
- ・楽しかったことを聞いてみる。

小学校

- 今日の活動を振り返る。
- ・自分の役割をきちんと果たせたか。
 - ・1年生との交流を楽しむことができたか。
 - ・日頃の生活でも、1年生に優しく親切にしよう。



幼稚園担当者の感想

初めて小学生の活動を見ることができ、感動とともに小学校への期待を膨らませる1年生の様子が分かった。

小学校担当者の感想

1年生だけでなく園児も見ているということで、いいお兄さんお姉さんの姿を見せようと頑張ることができた。

交流記録

担当者名 五條市立五條幼稚園 辻本 一世
五條市立五條小学校 上平 敏晴

●活動名 幼稚園

新聞紙で遊ぼう

小学校

新聞紙を使って(図工)

●日時

平成24年11月22日(木)

●共通のねらい

新聞紙を使った遊びを通して、1年生と園児が交流する。

●活動のねらい

保育所・幼稚園	小学校
体育館いっばいに広げた新聞紙を使って遊ぶことを通して1年生との交流を楽しむ。	新聞紙を切ったりつなげたりして、体育館いっばいに体全体を使って遊べる遊び場を工夫して作る。

●打合せのポイント

- ・新しくできた体育館を知ってもらうという意味も込めて、日程を調整する。
- ・新聞紙を使っての遊びに夢中になることも考えられるので、安全面での配慮の確認をする。
- ・園児の行き帰りの安全に注意する。

●事前指導



幼稚園

- ・新しい体育館で新聞紙を使い、活動することを伝える。
- ・傘をさしての集団歩行の注意を確認する。

小学校

- ・新聞紙をつなぎ、体育館を道でいっばいにする意欲をもたせる。
- ・安全面で気をつけなければならないことを確認する。



幼稚園の週の流れ

- ・新聞紙を使って遊ぶための事前準備
- ・新聞紙を使って遊ぼう
- ・振り返り

小学校図画工作科指導計画

- ・新聞紙を使って遊ぶための計画と事前準備
- ・新聞紙を使って(本時)
- ・振り返り

● 交流の計画

時程	幼児への指導等	幼児・児童の活動	児童への指導と評価
9:50	○元気な声で挨拶をする。	○はじめの挨拶をする。 ○先生の指示を聞く。	○元気な声で挨拶をさせる。 ○静かに指示を聞かせる。
10:00	○児童と一緒に、体全体を使って遊ぶ。  	○新聞紙を切ったりつなげたり広げたりしながら、自由な発想で遊び場をつくり楽しむ。  	○はじめのある態度で、めあてをもって遊ぶようにさせる。 ☆新聞紙を使って遊ぶことを楽しんでいるか。 ☆新聞紙でどう遊ぼうかと、思いついたことをどんどん試しているか。 ☆安全に気を付けながら楽しむことができたか。
11:30	○終わりの挨拶をする。	○後片付けをする ○終わりの挨拶をする。	○みんなで協力をして片付けさせる。

● 事後指導



幼稚園

- ・遊びや交流の中で楽しかったことやよかったことを話し合う。
- ・皆が同じ思いを共有できたことから、次回の交流や小学校入学への期待が膨らむようにする。

小学校

- ・活動を振り返らせる。
- ・楽しかったことや、よかったことを、「見つけたよカード」に書かせる。
- ・次回の交流（昔の遊びをしよう）について知らせ、意欲をもたせる

幼稚園担当者の感想

広い体育館で教えてもらったり、工夫したり、協力したりして伸び伸びと楽しんで活動できた。また1年生の児童に親しみをもって関わられるようになってきている。

小学校担当者の感想

広い体育館で体全体を使い楽しみながら協力して活動できた。交流が重なると、児童と園児の交わりも増えてきた。

交流記録

担当者名	五條市立五條幼稚園	辻本 一世
	五條市立五條小学校	上平 敏晴

●活動名 幼稚園 **昔の遊びで楽しもう**
 小学校 **昔の遊びをしよう**

●日時
平成25年2月8日(金)

●共通のねらい
昔の遊びをしながら、1年生と園児が交流する。

●活動のねらい

保育所・幼稚園	小学校
いろいろな遊びの中からしたい遊びを選び、その遊び方を1年生に教えてもらいながら一緒に楽しむ。	グループごとに、自分たちがしたい遊びを決めて、その遊び方を園児に紹介しながら一緒に遊ぶ。

●打合せのポイント

- ・1年生がどのような学習をしているのか、園児が見る時間を確保する。
- ・三つの教室を使つての活動になるので、あらかじめ三つのグループを組んでおく。
- ・教室移動時や遊びの最中及び園児の行き帰りの安全に注意する。

●事前指導



幼稚園

- ・もうすぐ小学校で勉強することを想像しながら授業を見学し、期待を膨らませる。
- ・昔の遊びで分からないことや困ったことは、1年生に教えてもらう。

小学校

- ・これまでしたことのない遊びや、知らなかった遊びを紹介し、意欲をもたせる。
- ・安全面で気を付けることを確認する。



幼稚園の週の流れ

- ・昔の遊びに親しむ
＜友達とおはじきをしてルールを知る。＞
- ・1年生の授業を見学
- ・昔の遊びをする
＜1年生と一緒に＞
- ・振り返り

小学校生活科指導計画

- ・昔の遊びをするための計画と事前準備
- ・昔の遊びをする
(おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に)
(園児と一緒に)
- ・振り返り

●交流の計画

時程	幼児への指導等	幼児・児童の活動	児童への指導と評価
9:50	○1年生の授業の様子を静かに見る。	○1年生の国語の学習を、園児が参観する。 	○日常の学習の姿を見てもらう。 ☆適切な声の大きさと本を読み、発表することができたか。
10:20	○それぞれの場所に分かれて、安全に気をつけながら遊びを楽しむ。	○それぞれの場所に分かれて、遊び方を教えたり教えられたりしながら楽しく遊ぶ。 	○児童が園児に遊びを教えながら一緒に遊びを楽しめるよう、声かけをする。 ☆園児に分かりやすく教えることができたか。 ☆安全に気をつけながら楽しむことができたか。
11:20	○終わりの挨拶をする。	○後片付けをする。 ○終わりの挨拶をする。	○みんなで協力をして片付ける。

●事後指導

幼稚園

- ・授業で発見したことや遊びで楽しかったことを話し合う。
- ・交流を通して、小学校のことや上級生が世話をしてくれることを知り、安心して入学できる喜び・意欲につなげる。

小学校

- 今日の活動を振り返る。
- ・楽しかったことや、よかったことを発表し、「見つけたよカード」に書く。
 - ・来年度、2年生として新入生のお世話をすることへの意欲をもたせる。

幼稚園担当者の感想

- ・興味津々で参観し勉強への楽しみを感じ取り、入学への期待が膨らんだ。
- ・昔の遊びを一年生に教えてもらったり、尋ねたりしながら笑顔で遊ぶ姿が見られ、交流の成果を感じた。

小学校担当者の感想

- ・子どもたちは緊張しながらも遊び方やコツを伝え、その結果園児が成功したことをとても喜んでいました。
- ・活動の内容によっては、交流時間がもう少し長くてもよいかと感じた。